



# 議会だより

News from the Assembly

2013

平成25年

1月25日発行

No.127

昭和56年8月1日  
初版発行

○発行…太良町議会広報編集委員会

○〒849-1698 佐賀県藤津郡太良町大字多良1番地6 TEL 0954-67-2151

## 謹賀新年



### 平成24年度一般会計

補正後  
予算総額

# 58億676万9千円

議会の情報がインターネットで見られます。

◎太良町役場のホームページ <http://www.town.tara.saga.jp/>

にアクセスし議会情報をクリックしてください。



## 新年のご挨拶

議長 末次利男

町民の皆様には、希望と期待を込めた新春をお迎えの事と、心からお慶びを申し上げます。日頃から太良町議会に對しまして、深いご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、二〇〇八年のリーマンショックは、百年に一度の経済危機と言われました。以来、世界的に経済悪化が深刻化して、政府の経済対策により回復の兆しが見えかけた矢先に東日本大震災や九州北部豪雨災害等、甚大な被害が発生しました。

円高不況と併せて、現下の地方を取り巻く環境は、地方経済の衰退や少子・高齢化、過疎化が進行する中で、以前にも増して難しい舵取りが迫られています。

このような厳しい状況の中、議会は町民の皆さまと協力し、その先頭に立って地域における諸問題の解決に一層努力を傾注することが求められています。

議会と致しましても、責任と使命をはっきりと位置付けた議会基本条例、政治倫理条例の制定に向けた歴史的な改革に取り組んでおります。

住民の声を直接聞く住民懇談会、各種団体との意見交換会、議会報告会の開催等、町民の期待と信頼に応え、議会本来の機能を十分発揮するために、尚一層の自己研鑽に努める必要があると思います。

また、地方の現状は、地方分権一括法の施行以来、自己決定、自己責任による自治体経営が求められるなど、日々新たな環境に直面し、まさに行政の真価と力量が問われる時代であると言っても過言ではありません。

今後も引き続き行政の監視機能を高め、あらゆる場面で積極的な提言や、厳しい政策チェックを行い、議会の役割を十分発揮することで行政水準の向上を図り、町民の代表機関として真に開かれた議会を目指して一層の努力を注いでいく覚悟であります。

平成二十五年の新春に臨み、町民の皆様の幅広いご理解とご協力、ご支援をお願い申し上げますとともに、本年が皆様にとりまして幸せて、実り多く大いなる飛躍の年になりますようご祈念申し上げます。ご挨拶といたします。

### 24年10月臨時会（第1回）

- ◎太良町庁舎エレベータ施設設置工事請負契約の締結  
契約金額 5,019万円  
契約業者 株式会社 九電工佐賀支店
- ◎平成24年度太良町一般会計補正予算（第3号）  
多良中学校屋内運動場・武道場増改築事業に伴う継続費の補正  
事業費の増額補正 2億6,300万円

### 24年11月臨時会（第2回）

- ◎専決処分事項の承認を求めることについて  
＜平成24年度太良町一般会計補正予算（第4号）＞  
衆議院解散に伴う選挙費用の予算専決  
588万2千円増額補正  
歳入歳出総額54億6,322万円
- ◎多良中学校屋内運動場・武道場増改築（建築）工事  
請負契約の締結  
契約金額 4億7,775万円  
契約業者 中島・肥前特定建設工事共同企業体
- ◎多良中学校屋内運動場・武道場増改築（電気設備）  
工事請負契約の締結  
契約金額 5,092万5千円  
契約業者 岡田電機・峰下電気工事店特定建設工事共同企業体

今年一年  
元気で!!



明るい年で  
あります  
ように!!

あけましておめでとう

# 12月定例議会

会期／12月7日～17日(11日間)

一般会計の補正総額 3億4,354万9千円の追加補正

## 一般会計の主な補正

### 歳入

◆地方交付税	2億7,507万円
◆県補助金	
（地域共生ステーション防災対策整備事業補助金、 海岸標着ごみ緊急対策事業費補助金等）	536万4千円
◆基金繰入金	△7,025万1千円
公共施設整備基金繰入金	△1億円
肉牛飼育事業基金繰入金	2,974万9千円
◆後期高齢療養給付費負担金精算金	257万7千円
◆介護保険費負担金精算金	530万4千円
◆町債	1億1,227万8千円
緊急防災・減災事業債	3億1,070万円
農地等災害復旧事業債	△20万円
臨時財政対策債	677万8千円
過疎対策債	△2億500万円

### 歳出

財政調整基金	1億2,800万円
減債基金	1億5,158万4千円
地域共生ステーション防災対策整備事業費補助金	280万円
後期高齢者医療特別会計繰出金	600万円
保育所運営委託料	971万8千円
母子家庭等医療費助成	100万円
強い農業者育成・地域農業活性化事業委託料	78万9千円
佐賀県肉用牛特別導入基金返納金	2,974万9千円
消火栓設置事業（日ノ辻・栄町）	76万円

## 24年12月定例会 議決結果

12月定例議会は、9月定例会で決算審査特別委員会に付託されていた平成23年度各会計の決算認定8件、事件議案6件、補正予算4件及び人事案件1件の計11件が町長より、また、発議2件及び意見書1件が議会より提案され、議決結果は次のとおりです。

議案番号	件名	結果	内容	
9月定例会で決算審査特別委員会に閉会中の継続審査として付託していた案件	平成23年度太良町一般会計歳入歳出決算の認定について	認定	全員賛成	平成23年度太良町一般会計歳入歳出決算を認定に付するもの 歳入 53億 398万1,888円 歳出 52億1,843万4,444円 差引額 8,554万7,444円
	平成23年度太良町山林特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	全員賛成	平成23年度太良町山林特別会計歳入歳出決算を認定に付するもの 歳入 5,281万6,965円 歳出 5,055万1,016円 差引額 226万5,949円
	平成23年度太良町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	全員賛成	平成23年度太良町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算を認定に付するもの 歳入 1億567万1,469円 歳出 1億539万9,547円 差引額 27万1,922円
	平成23年度太良町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	全員賛成	平成23年度太良町国民健康保険特別会計歳入歳出決算を認定に付するもの 歳入 17億4,799万9,622円 歳出 17億3,500万4,557円 差引額 1,299万5,065円
	平成23年度太良町漁業集落排水特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	全員賛成	平成23年度太良町漁業集落排水特別会計歳入歳出決算を認定に付するもの 歳入 5,255万2,876円 歳出 4,882万3,969円 差引額 372万8,907円
	平成23年度太良町簡易水道特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	全員賛成	平成23年度太良町簡易水道特別会計歳入歳出決算を認定に付するもの 歳入 7,796万4,490円 歳出 6,758万6,066円 差引額 1,037万8,424円
	平成23年度太良町水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	可決及び認定	全員賛成	平成23年度太良町水道事業会計剰余金の処分及び決算を可決及び認定に付するもの 収益的収入 5,745万7,650円 資本的収入 1,280万円 収益的支出 4,452万9,423円 資本的費用 2,221万8,305円 差引額 1,292万8,227円 差引額 △941万8,305円
	平成23年度町立太良病院事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	可決及び認定	全員賛成	平成23年度町立太良病院事業会計剰余金の処分及び決算を可決及び認定に付するもの 収益的収入 9億4,333万5,241円 資本的収入 5,509万7,000円 収益的費用 8億9,450万1,442円 資本的費用 8,489万8,246円 差引額 4,883万3,799円 差引額 △2,980万1,246円
第67号	太良町水道事業布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の制定について	可決	全員賛成	水道法改正に伴い、太良町水道事業布設工事監督者等を新たに配置する必要があることによる条例制定
第68号	指定管理者の指定について ＜太良町総合福祉保健センター＞	可決	全員賛成	太良町総合福祉保健センターの管理運営 指定の期間 平成25年4月1日から平成28年3月31日 指定する団体 太良町大字多良1番地17 社会福祉法人 太良町社会福祉協議会

議案番号	件名	結果		内容
第69号	指定管理者の指定について 〈太良町火葬場〉	可決	全員賛成	太良町火葬場の管理運営 指定の期間 平成25年4月1日から平成28年3月31日 指定する団体 太良町大字糸岐3897番地1 有限会社 太良クリーンセンター
第70号	佐賀県市町総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び規約の改正に係る協議について	可決	全員賛成	佐賀県市町総合事務組合を組織する地方公共団体の数が減少することに伴い、佐賀県市町総合事務組合規約を改正する必要があるため
第71号	佐賀県後期高齢者医療広域連合規約の改正に係る協議について	可決	全員賛成	住民基本台帳法の一部改正に伴い、佐賀県後期高齢者医療広域連合規約を改正する必要があるため
第72号	太良町過疎地域自立促進計画の変更について	可決	全員賛成	太良町過疎地域自立促進計画(平成22年度から平成27年度)の計画変更 変更内容 町道の舗装、改良箇所を追加及び多良中学校校体育館・武道場改築事業の額変更
第73号	平成24年度太良町一般会計補正予算(第5号)について	可決	全員賛成	財政調整基金・減債基金への積立て、地域共生ステーション防災対策整備事業費の補助金等 3億4,354万9千円の増額補正 歳入歳出総額58億676万9千円
第74号	平成24年度太良町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)について	可決	全員賛成	はり灸負担金等に伴う602万1千円の増額補正 歳入歳出総額1億2,186万2千円
第75号	平成24年度太良町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について	可決	全員賛成	はり・きゅう施術負担金及び国庫支出金精算返納金等に伴う5,884万4千円の増額補正 歳入歳出総額18億8,283万9千円
第76号	平成24年度太良町水道事業会計補正予算(第2号)について	可決	全員賛成	送・配水管漏水修理・止水栓漏水修理等に伴う補正 歳入歳出総額6,980万円
第77号	教育委員会委員の任命について	同意	全員賛成	教育委員会委員の任命 松尾雅晴さん 任期4年間
発議第2号	太良町議会委員会条例の一部改正について	可決	全員賛成	地方自治法の改正に伴い、委員の選任方法、在任期間等について、法で定められていた事項が条例へ委任されたことによる改正
発議第3号	太良町議会会議規則の一部改正について	可決	全員賛成	地方自治法の改正に伴い、本会議においても参考人の招致及び公聴会の開催規定が制度化されたことによる改正
意見書第6号	地球温暖化対策を推進する森林整備等に係る財源の確保を求める意見書の提出	可決	全員賛成	国全体で地球温暖化問題を真剣に取り上げ、森林吸収源対策を強力に推進するため、2013年度の政府予算編成において地球温暖化対策の実行に必要な財源確保と、CO <sub>2</sub> 排出抑制対策への支援を充実するよう太良町議会として意見書を提出  提出先 内閣総理大臣、財務大臣、農林水産大臣、経済産業大臣、環境大臣、衆議院議長、参議院議長

# 一般質問

平古場公子議員

## 通学路の安全対策について問う

答▼子ども一〇番の家の強化に努める。

**議員** 最近、全国的に子供たちが被害に遭遇する痛ましい事件が多発しているが、太良町の子ども一〇番の家の現状はどうか。

**教育長** 多良小学校、大浦小学校、PTAで各校区内での協力を得て、ステッカー設置をお願いするなどの活動を行っているが、今後再度、警察、学校、保護者、地域と連携を図り強化に努めたい。

**議員** 大浦小学校の児童数二百二十一人中、七十八名が、竹崎、道越から通学する児童と聞いているが、道越から大体二、五km、竹崎から三km弱と言われている。時間にして三十分〜四十分、その間、民家がなないのでトイレや危険に遭遇した場合の対応が早急に必要だと思いが。

**議員** 最近、全国的に子供たちが被害に遭遇する痛ましい事件が多発しているが、太良町の子ども一〇番の家の現状はどうか。

**学校教育課長** 確かに道越、竹崎からは距離があつて、その間、田古里から道越までが民家が少ないが、体調不良とか、トイレの場合も安心して立ち寄れる箇所を、子ども一〇番の家として協力を早急にお願ひしたい。

**議員** この寒い冬に三十分も四十分も歩くと、男の子は問題ないが女の子はトイレが大変だと思ふ。もし漏らすことがあれば、いじめにつながっていくと思うので途中にトイレの設置はできないか。

**町長** いわゆる県道田古里・竹崎線については、ほとんど集落がないので、そこにトイレを作った場合、そこが隠れ家になって防犯上の問題もあることが懸念されるので、トイレの設置は考えていない。

**議員** 今までも途中、怪我して連絡が取れなくて問題になった事もあるので、早急に実行してほしいと思いが。

**町長** 早速、関係者と連絡を対応する。



# 一般質問

田川 浩議員

## 学校行政の長期プランはあるか

答▼平成25年度中には方向性を示したい。

教育行政について

**議員** 少子化時代の学校行政では、学校の適正規模・適正配置、その長期プランを立てて、それに沿って校舎の建て替えなどを行っていくことが必要だと思いが、そのようなプランはあるのか。

**教育長** 生徒の安全確保を優先して校舎改築なども取り組んできた。長期プランはないが、十一月に、新・太良町教育環境整備検討委員会を立ち上げ検討していただいている。

**議員** プランをいつまでに立てるという目安はあるのか。

**教育長** まだ第一回を開催したただだが、平成25年度中には一定の方向を出していただきたい。

**議員** 生徒数三名となつた三里分校について、今後どう対応していくのか。保護者や地元の方々、と話し合ったことはないのか。

**教育長** 地域の皆さん方から特段の意見もなかったもので、特段のことはしていない。教育環境整備検討委員会では会議をし、まず保護者や地域住民の皆さんの意向を十分くみ取る必要があるとの意見が出た。

**議員** 皆さんとよく話を断して今後の方向性を決めてもらいたい。

**文化財について**

**議員** 文化財の現状はどうか。

**学校教育課長** 国指定重要文化財が、竹崎観世音寺修正会鬼祭、県指定重要文化財が、竹崎観世音寺の石造三重塔と修正会

**議員** 文化財を情報発信し、観光に活用できないか。

**企画商工課長** JRUオーキングにコースを作つて提案したこともあるが、これからも色々紹介しながら観光につなげていきたい。

鬼祭童子舞、川原狂言。町指定重要文化財が、道越古墳、田古里古墳、湯牟田古墳、夜灯鼻灯台跡、竹崎城址、役行者坐像、六体地藏菩薩立像、土師壺棺、石造六地藏となっている。

### 町内地区別人口

(単位:人)

	多良	大浦	合計
中学3年生	59	65	124
小学3年生	48	35	83
5歳	46	32	78
3歳	40	27	67
0歳	27	18	45

注:5歳~0歳までは、H24.10月現在のものです。

# 一般質問

坂口 久信議員

## 地元雇用に助成金を

答▼組合等々から計画書が出た段階で改めて検討する。

雇用対策について

**議員** 町内には中小・零細企業が多いが、国・県の雇用対策事業は非常に使い勝手が悪いので、町独自の助成金制度はできないか。

**町長** 現時点では考えていないが、新たに会社等、法人組織の立ち上げに対して補助ができないか考えている。

少子化対策について

**議員** 第三子以上の子育て世帯に対し、一時金かそれに相当する支援の考えはないか。

**町長** 町単独の第三子以上を対象とする一時金、現金給付は現在考えていない。

**議員** それでは他市町村に先駆けて、中学生までの医療費無料化は考えられないか。

**町長** 来年度あたりで体

ガザミ蓄養事業について

**議員** ガザミ蓄養の運営を支援するために基金の創設はできないか。

**町長** 基金設立による支援でなく、ガザミの購入費や餌代、その他で、当分の間は補助対策でやっていきたい。

**議員** 今後三年間で運営がうまく回転する状況ができれば問題ないが、海のことなので自然環境の変化で困った場合にはどうか。

**町長** 当分の間、軌道に乗るまでは、漁業者のためにも補助金で対応した方が良く考える。

海水浴場等の利用促進について

**議員** 里地区より白浜海水浴場へ通じる海岸線に道路建設はできないか。夏場の海水浴場・B&Gの利用促進、保育園の交通対策、公共事業の増大、迂廻路確保のため道路建設は必要と思うが。

**町長** 迂廻路として必要性は十分認識はしているが、問題点が多く、防災及び防犯上も新たに道路建設は困難と考える。今は県の港湾区域であるので、県や土木事務所と協議し前向きに検討する。



地元雇用状況

# 一般質問

牟田 則雄議員

## 地区のお知らせ等について

答▼区長会等より要望があれば考える。

**議員** ケーブルテレビ用の配線を、地区のお知らせ等に利用する考えはないか。

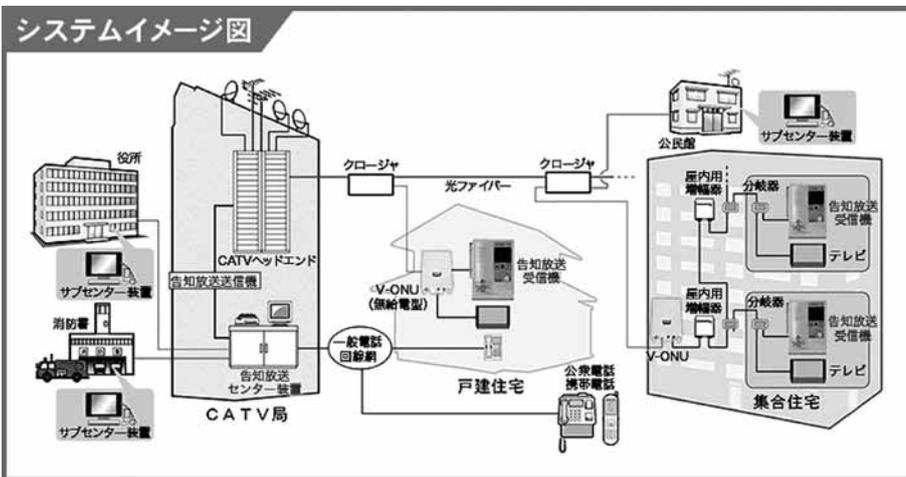
**町長** 地区の全世帯がこの回線に加入する必要がある、ほかにさまざまな追加工事をしなければならず現時点では利用は考えていない。

**議員** 町内全戸に設置した場合、費用はどれほど必要か。

**企画商工課長** 約一億千二百万円程度必要と考えている。

**議員** 先の東日本大震災の際、住民を一人でも多く避難させようとお知らせ放送を続け、残念ながら自分が逃げ遅れ亡くなられた事例も、一つには地区内に屋内放送施設がなかった事も考えられるが、その事を考えても一億千二百万円が高いと考えるか。

### 音声告知システム構成



**企画商工課長** 厳しい質問ですが現在は防災無線のパンザマストや、地区公

民館の放送設備や、インターネットを利用したメールの発信等、個人に簡単に連絡したい場合は、そういう方法も考えている。

**議員** お知らせ放送は場合によっては、人の命にかかわる事ですので前向きに考えてもらいたい。

## 平成23年度決算・予算執行の成果を認定

10月18、19、22日の3日間、本委員会を開催した。予算執行によってなした歳入努力と歳出の工夫によって行政効果や今後の行財政運営上の改善など、予算執行の優劣評価を重点的に審査を行いました。

水道事業会計は、有収率の向上を図り状況に応じた対応が必要である。

町立太良病院事業会計は、病院経営の原点から抜本的な見直しを図ることこそが改革プランを確実に実行することが大きな意義であると思われる。地域に密着した医療や住民のニーズを把握し患者さんに愛される病院、信頼される病院を目指していただきたい。

一般会計及び特別会計については、平成23年度予算編成に基づいた予算措置がなされ、支出が目的どおり適法、適正に執行されているか、その効果はどうかであったか、款ごとに区切って審査を行った。その結果、一般会計並びに特別会計歳入歳出ともに適法に処理され、適正に運営されていることを認めた。なお、決算の内容につきましては、各会計とも黒字決算になっています。

意見として  
一、町税等の徴収率は前年度より向

### 決算審査特別委員会

上しているが、今後も町財政の基本的財源であるから更なる努力を期待したい。なお、不納欠損処理については安易に行わないで徴収方法を検討されたい。

一、補助金の費用対効果及び補助完了後の追跡調査（検証）も必要ではないか。

国民健康保険特別会計では、早期発見・早期治療に繋がる検診の工夫、健康意識の高揚を図り、経営安定化に向け最善の努力をお願いしたい。各会計とも、今後も健全経営及び財政運営に更なる努力を望みたい。



▲決算審査状況

## 経済建設常任委員会 所管事務調査

10月17日に、ガザミ蓄養の現在の状況を把握するため、所管事務調査を行いました。

まず、ガザミ蓄養場を視察し、有明海漁業協同組合大浦支所にて関係者と意見交換を行い、その中での主な要望内容は、

1. 蓄養場への波の被害を防ぐため、消波ブロックを設置できないか。
1. 運転資金の援助はできないか。

等、財政を考慮し、これまでの経緯を踏まえ、具体的な措置を講じられますよう望みます。



▲ガザミ蓄養場



▲漁業関係者との意見交換会

# 総務常任委員会 所管事務調査

10月31日に行った大浦小学校の管理・特別教室棟の改築工事の完成後の状況及び税の徴収状況について所管事務調査を行いました。

大浦小の改築工事は、工事中に現場を確認し、その時点での指摘した項目のトイレの状況、南校舎との接続部分などの状況確認を行い、児童が使いやすい校舎になっているかを検証しました。

今後、少子化で児童の減少する中、子ども達の将来を見据えた学校の適正規模・適正配置を考えなければならないと思われました。

次に、税の徴収事務について担当から聞き取り調査を行いました。

昨年よりも徴収率は向上し努力の結果が見られました。しかしながら、未納者をなくすことが税の公平性を保つためにも必要であり100%の徴収に向けて分納誓約等の納付計画のもと、\*佐賀県滞納整理推進機構と共同で更なる努力をお願いした。

税 目	県平均	太良町
個人市町村民税	93.71%	97.04%
固定資産税	91.60%	94.11%
国民健康保険税	73.68%	88.87%
軽自動車税	91.67%	95.23%
計	87.84%	92.41%

平成23年度税徴収率

\*佐賀県滞納整理機構（佐賀県県内19市町が個人住民税等の滞納額を減らすために共同で設置した組織。）

## 総務常任委員会 行政視察

11月19日から21日まで行政視察を実施しました。

1日目の19日は、小中一貫教育及び学校の統廃合の取り組みについて、広島県の北広島町を視察致しました。

北広島町は、少子化などの影響により、16の小学校のうち9校が複式学級を編成しており、全校生徒50人以下でありました。複式学級の解消を図り教育環境を整備し、教職員の適正な配置、教育内容と指導の充実などを図られていました。

2日目の20日は、学校の統廃合の取り組みについて、広島県の世羅町を視察致しました。

世羅町では、教育内容の充実と教育条件の整備などを目的に、世羅町立小学校適正配置・適正規模検討委員会を設置してあります。

21世紀を自立したくましく生き抜く世羅の子どもの育成のために、

① 適正な規模の学級の中で切磋琢磨し、集団活動を通じて社会性や人間関係の広がりをもたせること、多様な発想、幅広い思考力など児童の持っている力を十分発揮させること。

② 小学校統合により、教育内容の充実

と教育条件を整備し、町民に信頼される教育の推進を図る。

2点の基本的な考えのもとに、学校の統合内容を町民に公表し推進を図られていました。

北広島町、世羅町とも、学校が統廃合でなくなることは地域がさびれていくから反対だと意見があるが、これは大人社会の問題であり、21世紀を自立していくためには、将来の子どものために何が必要かをそれぞれ模索されており、子どもの教育にとって何が必要かを問われた研修でありました。



▲世羅町にて

## 経済建設常任委員会 行政視察

平成24年11月13日から15日まで、道の駅の運営状況、特に加工販売について愛媛県内子町と高知県四万十町を視察しました。

内子町の道の駅「内子フレッシュパークからり」の平成22年度販売総額は4億2,500万円にものぼり、町の農業総生産額の12%を占めています。情報開示による安全な農産物を提供することで、7割がリピーターということでした。町内産豚のハム、「とまとソルベ」「からりトマトジャム」など「からりブランド」を全国に発信されています。

四万十町の道の駅「あぐり窪川」は売上げ2億4,000万円で、特産品販売と、アイスやパン、薫製や塩の製造販売をされています。中でも地元の窪川ポーク使用の「豚まん」と地元生乳の「アイス」で1億円以上の売上げがあります。道の駅では珍しく9割が加工、1割が直売という所でした。

地元特産品の特徴を活かし、消費者ニーズに合った商品開発と販路の拡大が重要だと改めて気付かされる視察でした。



▲「内子フレッシュパークからり」にて

### 傍聴者から感想をいただきました。

久し振りに議会傍聴をさせていただきました。議会と言え、私達の日常とは違う世界の事だと思っていて、おそろおそろの参加しました。三階の議場まで行くのは年寄りには少しきつかったです。手すりも付いてあったので助かりました。議場内は静まりかえっており、中に入る時に一瞬体がピンとなるような緊張感がありました。正面の議長席、それを囲んだようにして役場職員が並び、皆さんやや緊張したような顔で座っています。議員が入って来られ、傍聴席に笑顔を向けて下さいました。

議長の挨拶が始まると、はじめの議題は子ども達の通学路の安全についてでした。子ども達の安全を守るためにどんな施策があるか、私たちも思わず考えさせられました。少子化により児童数が少なくなると学校現場はどうなるかなど、本当に私たちの身近な問題が多くありました。ただ、スピーカーが前方ばかり向いているので傍聴席では聞こえづらく感じました。耳が不自由な者は傍聴できないかもしれません。

聞く所によると、役場にエレベーターが設置されるようで、これから傍聴に行き易くなるでしょう。身近な問題や、普段生活していて気づかずにいるような問題が議題になっているので、私たちの暮らしのために話し合いが行われていると思うと嬉しくなりました。広く知識を求めするために議会傍聴は大事だと思いました。



傍聴席風景

## 平成24年度 町村議会広報研修会

平成24年10月11日(木)グランデはがくれにて広報研修会が行われました。  
地方分権が進展する今日、町村議会は自らの政策判断など地域住民に十分知らせることが重要であることから今年はパネルディスカッションを通して各町の議会だよりの作成について研修しました。

熊本日新聞の越地真一郎氏を講師に迎え、「住民目線の議会広報紙を目指して」という演題で講演をしてもらい、その後、太良町、白石町、基山町の代表議員がパネリストとなり広報紙のクリニックを行いました。



## 第15回市町村行政講演会

地方自治団体に携わるものとしての、職務遂行に必要な知識および諸情報を取得して更なる活性化を図り、住民福祉の向上に資することを目的として議員・首長他市町村職員・監査委員等を対象とした研修会が十月十五日佐賀市文化会館で開催されました。

「日本の経済の課題と地域経済」と題し、東京大学大学院経済学研究科教授の伊藤元重氏によるこれからの人口減少社会のありかたやアジア周辺との貿易問題など日本が今後どうあるべきかなどがありました。

最後に、これから国内産業を考える上では医療、健康、エネルギー改革などが重要になることをあげられました。

議会の主な活動 10月～12月

- 10月
- 2 分収林地視察
  - 3 議会広報編集委員会
  - 3 平成24年度同和問題市町講座
  - 3～4 第22回町村監査委員全国研修会
  - 4 佐賀西部政経セミナー
  - 5 太良町社会福祉協議会理事・評議員研修
  - 第65回県民体育大会太良町選手団結団式
  - 9～10 平成24年度町村議会議員特別研修
  - 11 議会広報編集委員会
  - 平成24年度町村議会議員研修会
  - 有明海沿岸道路等建設促進期成会要望活動(長崎県等にて)
  - 12 平成23年度決算勉強会
  - 15 佐賀県町村議会議長会議
  - 第15回市町村行政講演会
  - 有明海沿岸道路等建設促進期成会要望活動(長崎県等にて)
  - 17 第5回議会活性化特別委員会
  - 経済建設常任委員会所管事務調査
  - 通学路等の安全確保に伴う巡視活動
  - 18 決算審査特別委員会(18・19・22)
  - 23 佐賀県後期高齢者医療広域連合議会定例会事前勉強会
  - 23 先進地視察及び山林運営委員会
  - 23～24 平成24年度佐賀県西部広域環境組合議会定例会
  - 29 有明海沿岸道路等建設促進期成会要望活動(佐賀県等にて)
  - 30 佐賀県後期高齢者医療広域連合議会定例会
  - 31 議会運営委員会
  - 全員協議会
  - 臨時議会(第1回)
  - 総務常任委員会所管事務調査
  - 平成24年度太良町国民健康保険連運営協議会

- 11月
- 1 有明海沿岸道路等建設促進期成会要望活動(九州地方整備局にて)
  - 2 全員協議会
  - 議会運営委員会
  - 臨時議会(第1回)
  - 3～4 第41回太良町文化祭
  - 9 鹿島市議会との交流会
  - 10 第18回学童駅伝大会
  - 13～15 経済建設常任委員会行政視察
  - 14 第56回町村議会議長全国大会
  - 16 全国過疎地域自立促進連盟第43回定期総会
  - 17 第8回十夜市太良町全員祭り
  - 2012ふれあいまつり
  - 19～21 総務常任委員会行政視察
  - 27 社会教育委員会兼公民館運営審議会
  - 28 議会運営委員会
  - 臨時議会(第2回)
  - 第6回議会活性化特別委員会
  - 藤津鹿島地区社会教育委員連絡協議会総会
  - 総務常任委員会事後研修
  - 29 経済建設常任委員会事後研修
  - 30 人権教育総合推進地域事業研究発表会
  - 2 郡市対抗チーム結団式
  - 太良駅伝チーム結団式
  - 4 議会運営委員会
  - 7 12月定例議会招集
  - 全員協議会
  - 11 12月定例議会一般質問
  - 第7回議会活性化特別委員会
  - 14 12月定例議会議案審議
  - 議会広報編集委員会
  - 経済建設常任委員会所管事務調査
  - 19 通学路等の安全確保に伴う巡視活動
  - 20 区長会と議会との懇談会
  - 29 消防団年末特別警戒巡視活動

## 街角クイズ!!

**買物券が当たる!**

Q)太良町のキャッチコピーは、「月の〇〇が見える町」です。



答)〇〇に入る漢字2文字をハガキに明記し、住所・氏名・電話番号をご記入の上、下記に応募下さい。

〒849-1698 太良町大字多良1-6  
太良町議会事務局「街角クイズ係」宛

※締め切り/2月末日 消印有効  
※当選発表はお買い物券の発送(抽選)をもって代えさせていただきます。前回は多数のご応募ありがとうございました。

## 祝賀放水

1月6日(日)

### 太良町消防出初式

太良町消防出初式が町内外より来賓の方々をお招きし開催された。

団員全員、年頭の決意を新たにし、式を閉じた。



▲祝賀放水

### 編集室より

新年あけましておめでとうございます。  
昨年十二月から近年にない厳しい寒波に見舞われ、まだまだ寒さが増すことが予想されます。  
町民の皆様は健康には十分注意されこの冬を乗り切ってくださいませよう祈念いたします。

### 編集委員会

委員長	平土占場 公子
副委員長	所賀 廣
委員	牟田 則雄
委員	江口 孝二
委員	田川 浩